

E N E O S 海外渡航支援事業報告書（学会渡航）

2025 年 2 月 26 日

工学部・工学研究科修士課程（どちらか○で囲む）

所属学科・専攻・回生 機械理工学 学科・専攻

2 回生

氏 名 浅越 雄介

1. 参加期間 2025 年 2 月 15 日 から 2025 年 2 月 19 日

2. 会場（開催国・場所・機関等）

開催国：アメリカ、開催場所：ロサンゼルス・コンベンションセンター

開催機関：Biophysical society annual meeting 2025

3. 発表成果（概要）

化学的な刺激を受容したイオンチャネルの応答運動を、マイクロ流体技術とタンパク質 1 分子の立体構造変化をリアルタイム動画として撮影できる手法で計測した結果を報告した。発表は 5 分の口頭発表と 1 時間のポスターセッションで構成され、口頭発表でチャネルを含む膜タンパク質を専門とする研究者に独自の計測手法とその結果を紹介したことで、ポスターセッションでは多くの研究者と議論することができた。特に、これまで私はタンパク質の専門家と直接議論する機会が少なかったため、本発表を通じて報告した研究成果の位置づけと価値を再認識することができた。さらに、チャネルの構造変化や活性化機構についてなどバイオ分野の観点から専門的な意見が得られ、今後博士後期課程で研究を進めるにあたって貴重な意見となった。

4. 奨学金の使途

参加費（\$115）、アブストラクト投稿費（\$75）、航空券代の一部